

学校名	白河市立東中学校	校長	小野里 高広
住所	白河市東釜子字狐内25		
TEL	0248-34-3169	URL	https://shirakawa.fcs.ed.jp/ 東中学校

「ひがし未来科 SDGs」

「主体的・対話的で深い学び」を実現し、世界と未来につながる資質・能力を育てる

取組の概要

本校では、「ひがし未来科 SDGs」と題した総合的な学習活動に取り組んでいます。これは、自分たちが住んでいる地域の良さや課題を見つめ直すことを通して、よりよい未来の在り方について考え、実践してみようとする取組です。今年度は SDGs の考え方も取り入れ、世界や未来につながる資質・能力を備えた生徒を育成しようとしています。

内 容

この活動は、持続可能な解決策を探ることを柱とした活動で、それぞれの班でテーマをもとに自分たちで課題を設定し、その解決に向けて生徒同士だけでなく、地域で活躍されている方々とも対話することを通して、「主体的・対話的で深い学び」を実現することをねらいとしています。これまでに学んだ知識や技能を活用することに加え、異なる学年で編制された小グループで同じ学習活動を進めることで、大変意義のある活動になっています。

班は学年縦割りで17の班があり、一つの班を7～9名で編制しています。「農業」「地域づくり」「福祉」「防災・安全」「環境」「エネルギー」「地域産業」の7つの大テーマの中にいくつかの中テーマを設定し、17班それぞれが一つの中テーマを担当します。そして、自分たちの活動内容をより具体化した小テーマを設定します。令和3年度は、昨年度までの取組に「持続可能な開発目標 (SDGs)」の考え方を取り入れ、東地区の未来像を具体的に思い描くことができるように活動を進めています。「SDGs」についての学びをより深めるため、外部講師をお招きして説明を聞き、自分たちの活動は「SDGs」のどの目標がふさわしいのかを体験する活動も取り入れました。

これまでも、ひがし商工会青年部の方々からアドバイスをいただきながら、地域の公共施設や商店に取材に伺ったり、農家の方々に体験活動をさせていただいたりするなど、多くの地域の方々にお世話になりながら活動を進めてきました。調べたことを班ごとに模造紙にまとめ、プレゼンテーション資料を作成して全校で発表会を行いました。また、毎年白河市長と市政の現状や将来に関して懇談する機会もあるため、本校ではこの取組を通して、東中学校並びに東地区のことについて紹介しています。



参加者の感想

- 今回、改めて東地区の防犯・安全対策について調べたことで、問題点についての改善点や解決策を考えることができてよかったです。
- 温泉水を利用した化粧水を作るだけで終わってしまったので、効果を引き出すためにはどのようにすればよいのかをさらに考えていきたいです。試作品をテストしてよい効果が認められたら、施設と協力して商品化してみたいです。

